

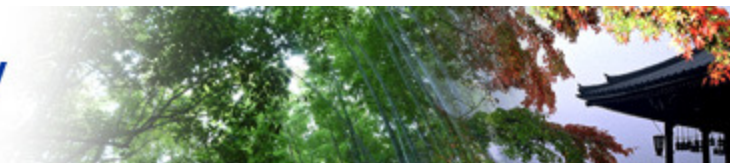
**第19回 日本乳癌学会
北海道地方会
教育セミナー（治療編）**

手稻溪仁会病院 腫瘍内科
石黒 敦

2021年10月9日



The Japanese Breast Cancer Society
since 1992



筆頭演者の利益相反状態の開示

すべての項目に該当なし

今回のテーマ

周術期化学療法最適化

1. 高齢者乳癌
2. HER2陽性乳癌

症例

【症例】 **75歳**、女性

【診断】 左乳癌

左乳房腫瘍：2.1cm、リンパ節転移：陽性

CNB: IDC, ER -, PgR -, HER2 3+, Ki67 90%

cT2N1M0 Stage II B

HER2陽性タイプ・高齢者の早期乳癌

■ 周術期治療についてどのような方針を考えますか？

- 手術をどうするか？
- 薬物療法をどうするか？
- 放射線治療をどうするか？
- 術前化学療法→手術 / 手術→術後化学療法の順番をどうするか？
- 手術に耐えうる健康状態なのか？
- 治療目的は生存期間の延長で良いか？

症例

【症例】 75歳、女性

【診断】 左乳癌

左乳房腫瘍：2.1cm、リンパ節転移：陽性

CNB: IDC, ER -, PgR -, HER2 3+, Ki67 90%

cT2N1M0 Stage II B

**上記の情報だけで治療方針を検討することはできるでしょうか？
どのような診療情報の追記を考えますか？**

HER2陽性タイプ・高齢者の早期乳癌

質問

1. 日常診療においてどのような診療情報の追記を考えますか？
2. 高齢者総合機能評価をふまえた治療方針決定を行っていますか？

HER2陽性タイプ・高齢者の早期乳癌

質問

■ 周術期治療についてどのような方針を考えますか？

“fit” と判断

- 手術をどうするか？
- 薬物療法をどうするか？
- 放射線治療をどうするか？
- 術前化学療法→手術 / 手術→術後化学療法の順番をどうするか？
- 治療目的は生存期間の延長で良いか？